



赤磐

平成20年

3

月議会

市議会だより

No.12



も く じ

平成20年度当初予算	2P
3月議会のあらまし	4P
委員会のうごき	7P
16人の議員が一般質問	11P

見据えた緊縮型予算

万円 (対前年:25億2,927万円減)

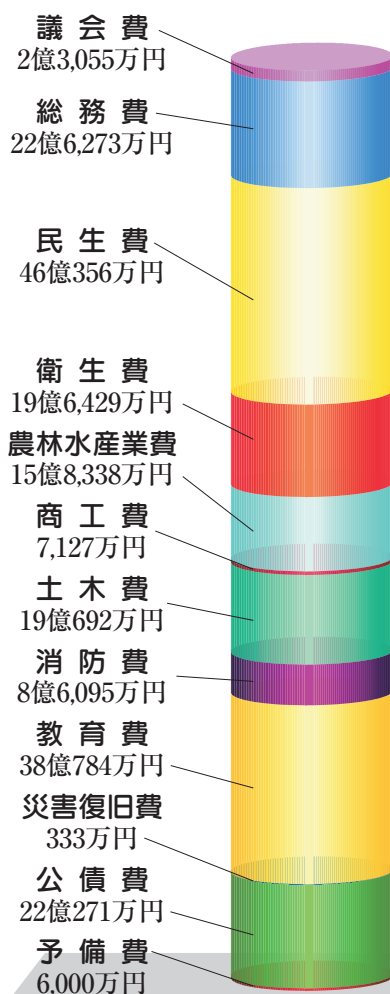
市民バス路線拡充、妊婦の健診充実、
学校施設の耐震補強、教育用パソコン
の充実更新、将来の財源確保に3億円
積み立て など

一般会計

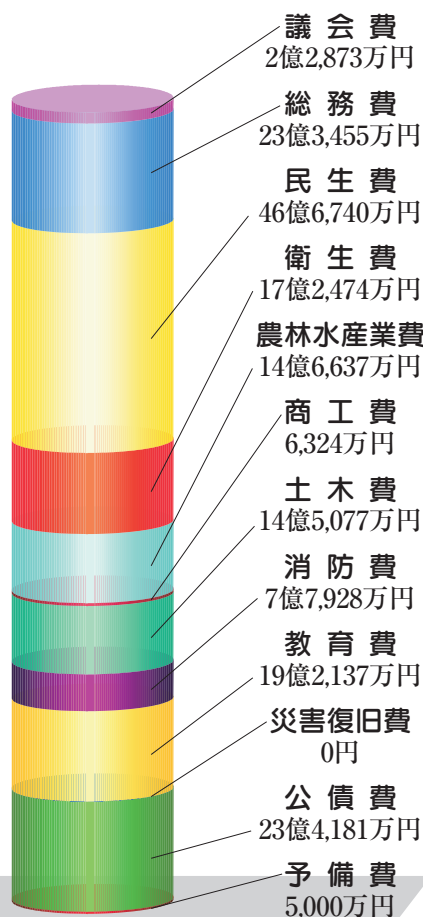
平成20年度当初予算は、緊縮型予算である。
平成21年度までには、基金の繰り入れに頼らない財政体質を実現することとしている。
今後、広域ごみ処理施設、下水道の整備等、大きな財源を要する案件を抱え、より慎重な財政運営が求められる。

歳出

平成19年度
195億5,753万円



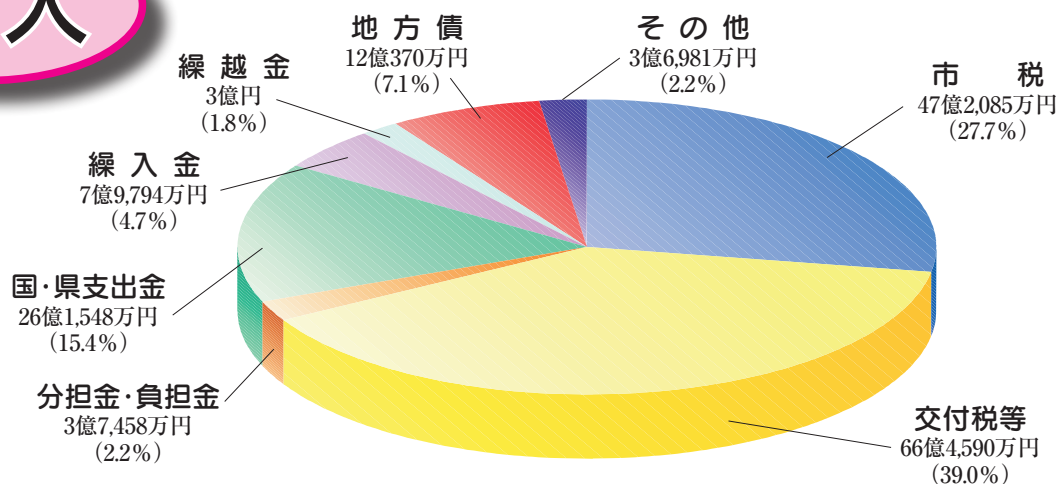
平成20年度
170億2,826万円



平成20年度は、将来を

一般会計当初予算 170億2,826

歳入



● 会計別予算規模

会 計 名	本 年 度	前 年 度	前年度比較	
			増 減	増減率(%)
一 般 会 計	170億2,826万円	195億5,753万円	△25億2,927万円	△12.9
特 別 会 計	116億3,633万円	159億6,040万円	△43億2,407万円	△27.1
国民健康保険特別会計	41億3,933万円	41億9,001万円	△5,068万円	△1.2
後期高齢者医療特別会計	4億3,941万円		4億3,941万円	皆増
老人保健特別会計	3億8,934万円	43億3,572万円	△39億4,638万円	△91.0
介護保険特別会計	30億7,763万円	29億5,116万円	1億2,647万円	4.3
訪問看護ステーション事業特別会計		1,509万円	△1,509万円	皆減
簡易水道特別会計	2億9,689万円	3億1,369万円	△1,680万円	△5.4
下水道事業特別会計	32億597万円	40億3,957万円	△8億3,360万円	△20.6
宅地等開発事業特別会計	4,325万円	5,886万円	△1,561万円	△26.5
竜天オートキャンプ場特別会計	1,551万円	1,535万円	16万円	1.0
田原用水特別会計	357万円	335万円	22万円	6.6
土地取得特別会計	1,885万円	1,833万円	52万円	2.8
墓地事業特別会計		1,203万円	△1,203万円	皆減
財産区特別会計	658万円	724万円	△66万円	△9.1
公 営 企 業 会 計	21億4,628万円	21億3,043万円	1,585万円	0.7
水道事業会計	13億7,019万円	13億4,516万円	2,503万円	1.9
熊山病院事業会計	7億7,609万円	7億8,527万円	△918万円	△1.2
合 計	308億1,087万円	376億4,836万円	△68億3,749万円	△18.2

3月議会のあらまし

議案審議

3月定例会を、2月27日から3月21日まで、24日間の会期で開催した。議案52件、議員発議の意見書1件を可決した。また、請願1件を不採択とし、人事案件6件を審議した。

条例

赤磐市男女共同参画推進条例

問 市民に対し、強制的に協力をしなければならぬということか。

答 また、性別による権利侵害の禁止、いわゆるセクシャルハラスメントに該当するかしないかの見分け方があれば説明せよ。

問 男女共同参画を推進する上で、規定では努力義務としている。

答 セクハラは、これらの行為が犯罪行為であるという認識を社会全体が持ち、暴力根絶の意識を持

職員の育児休業制度

問 つことが重要であることから、禁止事項とする規定だが、個々具体的なことは定めていない。

答 このような制度を活用できる職場環境にしなければならぬと思うが、市職員の育児休業の取得状況は、具体的にはどの程度なのか。

問 現在、取得している職員は男性0人、女性は該当者8人全員である。

答 男女共同参画を推進する中で、男性も育児休業が取れるよう推進してい

ひとり親家庭手当

きたい。

問 諸物価が高騰する中、月額5000円を4000円に減額することは、対象の80数件の人たちに理解が得られないのではないか。

答 減額の理由は行財政改革による見直しで、赤磐市独自の制度であるので、今後も制度を維持するためご理解頂きたい。

後期高齢者医療条例

問 4月から新たにスタートするこの制度は、市独自の緩和措置や減免措置を考えていないのか。

答 また、この制度のもと

19年度一般会計補正予算

社会福祉施設費

問 委託料2991万円の減額補正は大きい、どんな理由なのか。

答 社会福祉協議会へ指定管理委託している介護事業実績見込みによるもので、利用者の増と経費の節減により減額しても十分運営していける状況になったからである。

衛生費

問 榎原・吉井・英田火葬場組合の負担金を283万1000円増額補正するのはなぜか。

答 葬祭センターの「はとホール」を、20年度から民間のJA津山に運営を任すようになったので、起債を償還するため不足分を分担し、出し合うも

で未納者が増える懸念もあるがどうするのか。

答 岡山県後期高齢者医療に関する条例では減免規定がある。

置もあり、市独自では現在考えていない。

滞納については、制度が始まらないとわからないが、滞納が続けば、給付制限の対象になる。



のである。今後、年間304万8000円の貸付収入がある。

遠距離通学 支援事業

問 負担金補助が今の時期にどうして減額なのか。また、制度の周知徹底はどうするのか。

答 予算編成の時点では、往復の路線バス利用分の予算を計上していたが、実際は片道を徒歩で通学する児童が多く、不用額を補正したためである。

新入生の保護者に対しては、新入学説明会でも説明した。他の対象の保護者には文書にて通知する。

開発分担金

問 大和ハウス工業㈱の開発分担金189万5000円は妥当な金額なのか。

答 桜が丘西9丁目に新規に住宅団地として開発。その公共施設の維持管理移管に伴う分担金である。

71区画、入居率80パーセントに達するまでの38ヵ月間の費用である。協定書で契約していく。

19年度特別会計補正予算

下水道事業

問 農業集落排水受益者分担金900万円の減額はなぜか。

答 仁堀浄化センターが19年12月より使用開始で

きることから、当初50戸をみていたが20戸の見込みとなった。30戸分の減額である。事前調査が不十分であり深く反省している。今後加入促進を図りたい。

20年度一般会計予算

シルバー人材センター

問 シルバー人材センターの事務費の値上げの理由はなぜか。

答 5パーセントから8パーセントへ事務費を変更したことは理事会で決定されている。繰越金はあるが、単年度は赤字となり運営が苦しくなっているためである。

地域子育て支援拠点

問 地域子育て支援拠点事業とは何か。

答 市内5つの中学校区で子育て支援の推進を図るもの。幼稚園や保育園に通わない親子の交流事業や相談事業を行っており、一カ所年間257万

6000円交付する。

地域密着型整備交付金

問 地域密着型サービス拠点等施設整備交付金の説明を。

答 第3期の介護保険事業計画に基づき、国の交付金の対象事業で、赤坂地域に認知症対応型のデイサービスセンターを併設する29床以下の小規模特別養護老人ホームの整備を行う事業者に交付するものである。

地区集会所新築等工事

問 地区集会所新築等工事はどの地区か。

答 6地区で山陽地域は河本、熊崎。赤坂地域では町荊田。熊山地域では釣井。吉井地域では仁堀西と合田を予定している。

道路特定財源

問 道路特定財源はどの

ような形で交付されるのか、金額はいくらか。

答 道路特定財源は、燃料消費、自動車取得・保有に対し自動車利用者に負担を求め、国と地方の道路整備のための財源である。

一般財源で交付されるものは、20年度当初予算計上額は自動車重量税、地方道路譲与税等、合計で4億6320万円となっている。

ストックヤード整備

問 スtockヤード整備工事費2500万円は何か。

答 山陽清掃センターの撤去跡地に80平方メートル程度のストックヤードを整備するものである。焼却設備の解体撤去に伴い20年度に実施する。

地域の安全・安心

問 地域振興費の臨時職
(次のページに続く)

員賃金、防犯灯設置工事、補助金等安全安心の全体像は。

【答】 交通安全指導員で臨時職員を採用し、週2回程度幼稚園・保育園・小・中学校で交通安全教室を実施する予定である。

防犯灯設置工事は、各地区の要望で新設は25カ所、設置の補助は49カ所を予定している。

市町村税 整理組合

【問】 市町村税整理組合負担金の増額はなぜか。

【答】 県から収納率向上対策事業という補助を受け取り組むことにした。

内訳は、県補助金550万円を受け専任の徴収嘱託職員報酬、事業用消耗品費、口座振替促進等、滞納整理組合への負担金の増額である。

特に悪質な滞納の整理を積極的に取り組むもので全体をやるものではない。

人事案件

次のとおり、同意した。

国定資産評価委員会委員

野田 博 (松丘西7丁目)

木津恒良 (斗有)

中島謙一 (坂辺)

鈴木 昭 (松丘東4丁目)

杉本 茂 (仁堀西)

教育委員会委員

馬場明子 (仁堀西)



反対討論

議第12号赤磐市ひとり親家庭手当条例の一部を改正する条例

ひとり親家庭への手当は赤磐市独自の優しい施策である。子育て支援が大切なこの時期に、年間にすればわずかな金額の削減はして欲しくない。よって原案に反対である。

議第15号赤磐市後期高齢者医療に関する条例、議第41号平成20年度赤磐市後期高齢者医療特別会計予算

「後期高齢者医療制度」は医療に差別をつけるひどい内容の制度である。死ぬまで保険料は取られた上に、制度あつて医療なしという状態になるおそれがある。よって原案に反対である。

議第39号平成20年度赤磐市一般会計予算

今年度は一律9パーセントの削減をめざしての予算となっているが、住民サービスの低下となっているのではないか。税金は市民の生活向上と教育、福祉の充実に使うべきである。よって原案に反対である。

議第40号平成20年度赤磐市国民健康保険特別会計予算、議第51号平成20年度赤磐市水道事業会計予算

暮らしと命に直結する国保料と水道料を一般財源から繰り入れし、思い切った引き下げの予算を組むべきだ。よって原案に反対である。

請願

「後期高齢者医療制度」の中止・撤回の意見を厚生労働大臣へ提出することを求める請願 (不採択)

【請願の要旨】 75歳以上の高齢者を健保や国保から切り離し、差別的医療制度にしようとするこの制度の中止・撤回の意見書を厚生労働大臣に提出することを求める。

【賛成討論】 高齢者は所得税の課税強化、住民税の倍増、介護保険料の値上げで苦しんでいる。よって、格差と貧困を拡大するこの制度の中止・撤回を求める請願に賛成である。

意見書提出

道路整備予算の確保に関する意見書

【意見書の要旨】 地方の道路整備に関する中期計画を確実にするため、道路特定財源諸税を10年間延長し、一般財源化や転用をしないよう求める。

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、経済財政政策担当大臣、衆議院議長、参議院議長

総務 常任委員会

3月10日総務常任委員会を行った。
議案12件について審査した。

防災行政無線

問 使用規則を定めるべきではないか。

答 利用者協議会を設置し、意見をもらう。市の広報については基準を作り、明確にする。

注か。 業種が違って業務ができるか。OAのプロを配置している。

答 工事請負費にはOA機器の移設を含めて、一本発注でお願いしたい。

委託料は、工事の設計監理委託料でOA機器についても設計会社にお問い合わせする。設計会社も建築、

特別職の給料

問 減額は人から言われているのか。

答 言われてやるのではない。私の姿勢としてやる。

20年度 一般会計予算

問 財産管理費の業務委託料は何か。電算システムと庁舎改造は分けて発



執務室に生まれかわる旧図書館

問 税整理組合は効果があるか。

答 税整理組合へお願いするのは悪質な滞納者であり、効果はある。

問 熊山駅前周辺整備基本計画策定業務とは

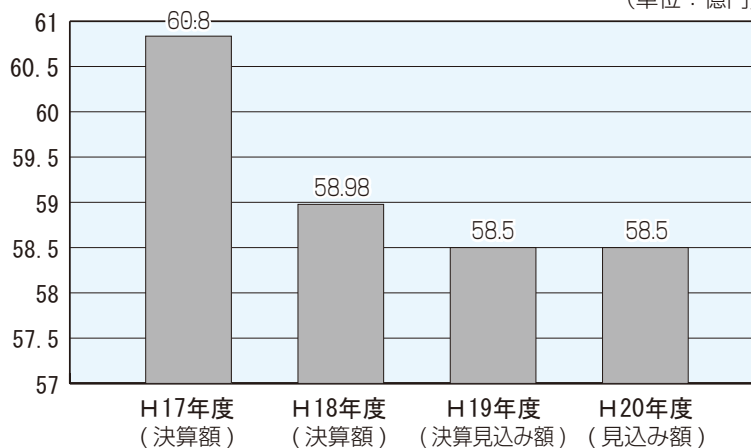
答 19年度に基本構想を

策定した。20年度は、地元の意見を取り入れた基本計画を樹立する。

<参考資料>

地方交付税の推移

(単位：億円)



厚生 常任委員会

3月11日厚生常任委員会を行った。
議案22件及び請願1件について審査した。

赤磐市男女共 同参画推進条 例

問 この条例制定で現状
とどう変わるのか。

答 基本計画をより具体
化し、実効性を高める目
的がある。

赤磐市ひとり 親家庭条例の 一部を改正す る条例

問 福祉の分野も聖域な
しでの削減か。

答 この部分まで手をつ
けなくてはならない財政
状態になっていることを
認識してもらいたい。

20年度 一般会計予算

問 地域密着型サービス
拠点等施設整備交付金に
ついては、事業計画、資
金計画等の裏づけを示し
てやってもらいたい。

答 事業者の認定につい
ては、建物の概要はもち
ろん、資金計画、運営方
針、職員の配置等を配慮
しながら、慎重に対応す
る。

問 敬老会助成事業につ
いて、各地区バラバラを
統一したらどうか。

答 自治会代表者から意
見を聞いて、一つの方向
性に向けて研究したい。

問 国・市の補助金合わ
せて約2000万円をシ
ルバー人材センターはど
のように使っているの
か。

答 事務経費、人件費に
充てている。

問 公共墓地概算設計委
託料50万円については、
いつどこに委託するの
か。

答 20年度に一区画あた
りの単価等を算出する必
要もあり、業者選定をし、
委託契約をする予定であ
る。時期については、上
期の早い時期にしたい。

問 備前地域ごみ処理広
域化について、今後協議
会の中でどのように協議
していくのか。

答 適地の選定調査結果
が出て、説明があった。
これについて、4月の中
旬に協議会を開催し、内
容を十分検討し、候補地
の決定をする。候補地と

して決まった市・町が事
務局を持つということに
なっている。ごみ減量化
を基本として、どの程度
の規模にするか、炉の選
定等についても、これか
ら計画を練って順次進め
ていくことになる。

国民健康保険 特別会計

問 特定健康診査等事業
費の内容は、

答 新規事業であり、一
般会計であった基本健康
診査が変わって、保険者
がするということである。

国保の保険者が特定健
康診査を行い、特定保健
指導ということで、「メタ
ボリックシンドローム」
の人の指導について20年
度は外部委託をせず直営
で保健師が行う。



後期高齢者 医療特別会計

問 特別徴収と普通徴収
の人数はどう見込んでい
るのか。

答 受給対象者数を57
50人と見込んでおり、
そのうち普通徴収は45
0人、特別徴収は530
0人と見込んでいる。

介護保険特別 会計

問 介護サービス等諸費
はどのように見込んでい
るのか。

答 19年度当初について
は、要支援2と介護1の
人数を正確に把握できて
なかった。18年度が終
わった段階で、要支援2、
介護1の人数がある程度
把握できたため、20年度
は実績に基づき予算計上
した。



後期高齢者医療の被保険者証とパンフレット

産業建設 常任委員会

3月12日産業建設常任委員会を行った。
議案19件について審査した。

19年度 補正予算

桜が丘下水関係 移管分担金

問 桜が丘西及び東の移管に伴う大和ハウス工業(株)の分担金と聞く。東の浄化センター建て替え分は含まれているか。

答 将来に施設建て替え時の市費負担相当分を含んでいる。移管条件として、今後10年間は稼働できるように大規模な施設補修をしよう。

松くい虫予防は 1回

問 松くい虫予防事業委託料が減額となっている。

答 空中散布を2回実施していたが、持続性の高

20年度 一般会計予算

ふるさと祭の 実施を

問 イベント関係委託料は花火の委託料で、ふるさと祭と隔年で実施と聞いている。隔年では活気がなくなるのではないか。

答 単市(市単独の経費)の事業については、思い切った削減を行っている。補助事業の制度にのせ、ふるさと祭も行う方針で交渉を行っている。

農産物利用研究

問 赤磐産農産物を利用した加工・研究に対する予算はあるか。

答 農業生産育成補助金の中に、ふるさとの味研究会が行う地域特産品に関する調査研究を見込んでいる。

イノシシ防護柵 の補助

問 イノシシ防護柵の補助について、東備農業共済と連携をとり統一できるのか。

答 県の補助か農業共済の助成金のどちらかを選択することになる。有利な県の補助に採択されるよう努力している。

集落営農組織 推進

問 農地の荒廃を防ぐた

め、集落営農を推進すると言っていたが、予算はどうなっているか。

答 農業委員会でも耕作放棄地の確認等を行っている。集落営農については問題提起と将来構想を描くため8団体分を計上している。

起業家の育成

問 商工振興費の起業奨励金の予定は、
答 1件20万円で2件を予定している。

木造住宅耐震 改修費補助金

問 全国都市計画協会ほか負担金の大幅増額はないか。

答 協会への負担金のほかに、アスベスト改修関係1件、木造住宅耐震改修補助金5件、木造住宅耐震診断事業10件等である。



盛大に行われた昨年の花火大会

文教 常任委員会

3月7日文教常任委員会を行った。
議案5件について審査した。

桜が丘小学校 増築校舎売買 契約の締結

問 今後、校舎の維持管理と買取残はどうするのか。

答 旧熊山町立小学校の立替施行に関する協定書に基づき、市が維持管理を行い、その費用も負担することになっている。

また、今回買い取り残となる355平方メートルについては、今後児童の増加は見込めないことから、国の補助の資格には該当せず、大和ハウス工業(株)から寄附をいただく



桜が丘小学校

くという方向で協議を進めていきたい。

19年度 一般会計 補正予算

グラウンド ゴルフ場

問 利用者はどのくらい

増えたのか。また、1年のパスを出すということだが、それも市内と市外とは違うのか。

答 月平均1000人という状況である(3月6日に1万人を突破。使用料は市内が300円、市外が500円である。1年間のパスは、市内が1万円、市外が1万5000円で、20年4月1日から運営していく。

20年度 一般会計予算

耐震診断と耐震 補強工事について

問 耐震診断は校舎となっているが、使っていない校舎も行うのか。

答 昨年、優先度調査という構造計算を伴わない



グラウンドゴルフ場

化の内容についての説明を。

答 山陽東小学校、笹岡小学校、豊田小学校、仁美小学校のトイレである。事業費は各70万円であり、男女各1カ所ずつを洋式化する。

就学援助費

問 就学援助費の対象者の収入の基準と、特別支援教育就学奨励費についての説明を。

答 前年所得が生活保護基準の1・25倍以内にあたるものを認定。

また、特別支援教育就学奨励費は、特別支援学級に在籍している子どもに対しての奨励費であり、申請すれば認定され、所得の状況により区分支給される。

問 各地区にある文化財について、表示等の整備状況は。

答 旧町での整備状況にかなり差があったため、

問 小学校のトイレ洋式

問 スクールバス運転業務委託料について、毎年計上するのか。

答 契約は長期契約を結んでいるが、予算は単年で計上している。内訳は、熊山180万3000円、吉井は滝山ルートも含め1310万9000円、山陽362万3000円、赤坂756万円である。

2年間かけて現地調査を行い全部終了した。修理が必要なところについては優先順位をつけ、文化財の掲示板の修繕を毎年3カ所をめどに順次行っていく。

問 サッカー場調査費が100万円ということだが、内容説明を。

答 20年度は市としてのどの程度のものが適当なのか、どれだけの経費が必要でその経費をどう捻出していくのか、どこから補助金をもらってくるのか等、様々な研究課題を克服していくための経費である。

問 これは積極的に進めていく姿勢ということか、それとも調査だけなのか。

答 積極的に進めるとか進めないとかの段階ではなく、やるとすればどういうふうなものができるとかという研究をするということであり、最終的な結論はそのあとになる。

一般質問

市の考えを問う

16人の議員が登壇し市の考えをたしました。

一般質問のページは質問した議員本人の原稿に基づいています。



問

合併し良くなったとの
声を聞かない

答

魅力あるまちづくり
職員と一丸で推進する



佐藤武文議員

問 市民から、合併し赤
磐市が良くなったとの声
を聞かない。職員のレベ
ルも向上していない。不
満であるとの意見があ
る。

市長は、現状をどう分
析しているのか。

財政がこんなに早く苦
しくなることを予測して
いたのか。3年間18億円
の歳出削減計画は、市民

に痛みを与え市政の評価
が低下している。可能な
範囲で、延長する考えは
ないか。

政策の実施権は誰が担
当しているのか。組織内
の連携を密に、市民を無
視した容赦ない施策は行
うべきでない。

答 財政基盤の強化を図
り合併してよかつたと、
魅力あるまちづくりを職
員一丸となり推
進する。

職員は、市の
資産で、使命感
とやる気をもつ
て努力すべきで
ある。功績を正
しく評価し、人
事給与に反映さ
せる。

行財政改革
は、課題を選択
し、十分かつ丁
寧に内容を説明

問 新中央図書館は、期
待と不満の声があるが、
開館後は、新たな情報発
信の場とし、専門職を登
用し、体制の整備に万全
を期すべきではないか。

答 施設は先進的で、地
域情報の拠点とし、情報
交換・交流の場など、市
民の求めに応じ、生涯学
習の支援など多くの事柄
を行う。

毎週木曜日は、夜間8
時まで延長開館する。

表紙のひとこと

新 中央図書館

赤磐市の主要事業のひとつである、新しい中央図書館が4月28日（月）に竣工しました。

6月6日のオープンに向け、周辺整備も含め着々と準備が進んでいます。

市民の皆様もこの新たな「情報発信基地」を末永くご利用くださいますよう、お願い申し上げます。

問

介護事業所の認可審査が
ずさんではないか

答

行政指導・監督する立場にあり
反省している



梶野 志郎 議員

どのような審査をされたのか。

【答】 平成18年度から地域密着型サービス事業の指定や指導は市町村が行うことになっている。地域密着型サービス事業の指定基準は介護保険法に基づくサービス事業の人員、設備及び運営に関する基準に規定されており、この基準を満たす事業者を指定することとなっている。「たいむ・ポケット」の指定については、申請内容から事業所として基準要件を満たしており事業所指定を行った。

【問】 基準要件を満たして事業所認可をした「たいむ・ポケット」が開店休業で閉鎖している。この業者は岡山の事業所でも問題になって県から認可を取

【問】 福祉事業の「たいむ・ポケット」と言う介護事業所の認可などは審査が杜撰^{ずさん}なのではないか。「たいむ・ポケット」という介護事業所は国から1500万円の補助金をもらって開設しながら今は開店休業中になっている。認可に当たっては

り消されている。杜撰^{ずさん}な認可申請をしておるから問題が出てきたのではないのか。ちよつと調べたら分かると思うが、審査委員会の議事録を公開する考えはないか。

【答】 我々としたら「たいむ・ポケット」側が審査基準を満たしていたら指定をしないわけにいかない。しかし指導監督する立場にあるので、その点については反省をしている。5月31日まで休止になっているが、早急に再開させるようご指摘をいただいております。年度内には結論を出したい。審査委員会の議事録については担当の厚生常任委員会でお示しをする。



介護事業所の送迎サービス
(記事の事業所とは関係ありません)

問

地場産業の育成を

答

集落営農組織の
モデル地区を指定



森 重信 議員

【問】 食の安全安心が問われ農産物の国内生産体制の確立の必要性、地産地消推進の環境整備に向け、自給率の向上等、今こそ農業振興施策の積極的な取り組みが必要である。

【答】 また、大資本の進出による既存の商工業の衰退をどうすべきか、地場企業が発展し地域に貢献するにはどうあるべきか、一例として土木建設の発注について述べる。隣接自治体は他市の業者は排除しており赤磐市は他市の業者の刈り場の状況である。他市の業者が僅少で差で落ちた場合法人税は入らない。しかも、社員が他市の人であるならばほとんど市内への還流はなく経済効果は望めない。競争原理が働く事は大切だがいろんな角度からの考察が求められる。市内業者も適切な入札見積をされ、安価でよい工事施工ができる技術の向上、経営基盤の強化等自助努力が求められる。その上で若者の雇用創出、定住促進、ひいては農業の担い手となり市の活性化も促されると思うが市長の所見を問う。

【問】 農業振興を図るため

【答】 農業振興を図るため

【答】 農業振興を図るため



荒れた農地

【答】 農業振興を図るため

問 「安心・安全」さらなる 向上への具体策は

答 重点的に3年間。推進委員委嘱・重点学区指定も

問 交通事故ワースト汚名返上は努力の成果なのか、事故は減少傾向である。

しかし、身近な生活道

では通勤車輛の進入、また、つきまといなど街頭での犯罪危険度は高い。

今までの対応と今後の具体策を聞きたい。

答 新設の協働推進室を



通過車輛への啓発看板

行政・地域・団体との連携もさらに強化し、充分検討したい。



羽原 章 議員

機構改革実施後の総括と今後

問 改革実施して1年

うまく機能したか、事務バランスを崩していないか。総括的所見を聞くと、今後の取り組みはどう考えているのか。

答 当初の目的は達成した。予算もほぼ予定どおりの編成ができた。

定期的見直しも必要であり、今後は本庁・支所間や市民ニーズ・業務内容の検証も行い次の機構改革に備え、早速検討を進めたい。

来年度に大幅な機構改革は考えていない。

問 各組織団体連携のマン

パワーで「安心・安全の目」を設けてはどうか。

答 地域の情報力、人的パワーは重要である。

行政・地域・団体との連携もさらに強化し、充分検討したい。

問 地域活性化対策を 推進せよ

答 生活環境の整備・地域間交流等を促進する

問 岡山県人口は、20

07年10月1日現在、1

95万2160人で、2

005年をピークに2年

連続して減少している。

これは、前年と比較し

て約3000人近く減少

しているとのこと。人口

減により、これまで集落

単位で行ってきた農業施設

の管理や日常生活での

助け合いも難しくなる等

の弊害も生まれ、ますます

地域格差が生じてくる。



農村地域

①高齢化が進む過疎地域

再生対策は、②若者世代

の定住できる環境づくり

は、③「住宅団地」の

街づくり再生対策は、等

に対する地域活性化対策

を推進すべきと思うがどう

うか。

答 過疎地域等において

は、都市住民の団塊の世代

をターゲットにおいた

空き家情報等の整備、若

者の定住を図るための情報

基盤整備対策等について

調査検討を行い、引き

続き企業誘致を積極的に

推進すると共に、生活環

境の整備や地域間の交流

を促進して、定住と活性化

を図る。

公の施設の見直し

は官民一体で精査

問 平成20年1月に市の

公の施設の見直しに関する



荻田敏正 議員

るルールを定めた行財政改革に関する答申が出されたが、①189施設を評価する分類は、②地域住民との接点を見いだす方法は、

答 評価シートを作成し、第三者機関で審議する。市長が最終判断する

が、官民一体で取り組む。

旧若草幼稚園施設・跡地は交流

施設に活用か

問 旧若草幼稚園施設・跡地利用は一向に前に進

んでいない。早急に推進

せよ。

答 子どもと高齢者の交流施設としての要望もあり、今後、協議・検討する。

問 赤磐市のIT戦略は

答 財政的に困難だが 調査研究する



西山和嘉議員

会社などのキャリアを紹介して先行投資させ赤磐市全域で「光ファイバー通信網」等のブロードバンドを整備する考えはあるか。

また、それができない場合は、メッシュ型無線LANなどの有効な方法があれば、平成27年度までの合併特例債の期間中に、自前でも整備する気はあるか。

問 世界的に進行する「IT革命」の中で、情報通信を取り巻く環境は大きく変化しつつある。市長は常々「企業誘致」「医療・福祉の充実」と言われるが、現代社会においては「IT環境の整備」こそが企業を誘致し、医療・福祉を充実させるためには最も必要な事と考える。

情報サービスの推進、ISPへのアクセスライ

ンに対する補助金制度等を創設し、NTT、電力

答 民間事業者への補助金制度の創設は、これまで通信事業者へサービスの働きかけを打診したことがあるが、サービスの提供の条件で初期投資経費はもちろん維持管理費や運営費を、加入者の利用料金で賄えることが前提になることから、人口密度の低い場所では民間業者によるサービス提供は不可能とのことであった。

市として、ブロードバンドゼロの地域すべてを光ケーブルで整備することは現在の財政状態では困難と考えている。

実用的でその後の維持管理費等が安価であれば、無線による整備も考慮し、財政上非常に困難ではあるが、20年度に調査費の予算を200万円計上しており、今後十分に調査研究をしていきたい。

一口メモ

- ▼ITとは、インフォメーション・テクノロジーの略語で、情報技術のことです
- ▼ISPとは、インターネットサービスプロバイダの略語で、インターネットに接続するためのサービスを提供する企業や団体のことです
- ▼LANとは、ローカル・エリア・ネットワークの略語で、広くても一施設内程度の規模で用いられるコンピュータネットワークのことです

問 石の懸樋^{かけひ}の世界遺産登録運動への取り組みは

答 運動への支援と 説明板や石碑の補修を行った



下村 脩議員

水路橋であった石の懸樋^{かけひ}が入っている。

①本市の登録運動の取り組みはどのようにしているのか。

また、市民にもPRする必要があると思うがどうか。

②暫定リストに掲載された文化庁が動き出すと、現地の管理はさらに重要となる。既に訪れてくる人も以前より多くなつたと聞いている。

今後の管理はどのようにするのか。

答 ①文化庁のヒアリングへ向けての検討委員会や、岡山県世界遺産登録推進応援ネットワークの世話人会議などに出席し、学術的評価の検討と運動の支援を行ってきた。

②20年1月に説明板

問 近世岡山の文化土木遺産群を世界遺産として、岡山藩郡代津田永忠が関係した遺構14件をまとめて登録してもらおうという運動がある。閑谷学校や後樂園なども含まれている。

市内には唯一、県重要文化財指定の田原用水の



石の懸樋

や石碑の補修を行った。入口が狭いとか、案内板が分かりにくいことについては検討したい。

暫定一覧表に記載された場合には、文化庁及び県教育委員会の指導で保存管理計画を作成し、整備と周辺環境保全を行っていくこととなる。

また、市民への広報は、19年9月27日に文化庁へ提案書を提出し、10月1日にその提案書をホームページに掲載している。

今後、なんらかの形で啓発できるように取り組みたい。

問 熊山・吉井地区も プラ容器包装の分別を始めよ

答 広域ごみ処理の実施時期と 合わせて統一を検討



川澄章子議員

ごみ焼却場建設の
広域化・大型化は
見直すべき

問 地元説明会では具
体的な炉の規模・交通量増
加による被害など示せる
のか。

答 大型化・広域化は、ご
み減量につながらず、温
暖化を早めることになり
見直すべきだ。

問 調査結果の
報告を受け、今
後協議会で選定
するので決まり
次第報告してい
く。ごみ処理広
域化計画は国・
県ごみ処理の基
本である。

問 年末年始のごみ収集
が10日間なかったのは和
気北部センターへのごみ
量が多いことが一つの原
因だ。

答 減量化のために熊山・
吉井地区もプラ容器包装
の分別収集の取り組みを
始めてはどうか。

答 事業の実施主体が異
なり、施設規模や運営の
仕方では収集体制が異な
る。今後、広域ごみ処理
計画を具体化する時期と
合わせて、分別の統一を
早期に取り組む。

市民のくらし応援
の手立てとして基
金を取り崩せ

問 市民のくらしは公共
料金や税金の引き上げで
本当に大変になっている
が、こんな時期にこそ基
金がある程度使って、応
援していくべきではない
か。国保税を値上げしな
いために5億円を出す
という倉敷市とまでは言わ
ないが、10分の1くらい
は出せるのではないか。

答 今後の健全な財政と
安定した基金のために、
14億円に3億円を積み更
に21年に3億円を積みむ。



分別されたペットボトル

問 市の借金の総額は

答 397億4000万円



小田百合子議員

全ての金額で、397億
4000万円である。住
民一人当たりでは87万4
000円になる。

問 今後の、償還見込み額
は19年度30億6000万
円、20年度32億8000
万円、21年度がピークで
35億1200万円になる
見込みである。

図書館工事の遅れ
による損害と市民
への迷惑

問 2月末となっていた
中央図書館建設の工期が
遅れているようだが、そ
の理由を説明せよ。

答 また、工事が遅れたこ
とによる損害
はあるか。そ
の場合業者
はどう責任
を取るのか。

問 図書館建
設工事の発注
時に工期を2
月末までと設
定していた
が、基礎工事
の掘削時に地
質調査により

答 現在の市債残高は、
一般会計・特別会計など

問 今後、市が返してい
く必要がある借金の総額
はいくらか。

答 それは、市民一人当
りで見ると、
また、年間の返済額を
19年度、20年度、21年度
で説明せよ。



予想以上の地下水が確認
され、通水管の設置によ
る対策等を行ってきた。
その遅れを取り戻し、現
在は予定より1週間の遅
れで進んでいる。

本工事は周辺関連工事
との調整が含まれており
歩道工事や外構工事が、
3月からとなるので全体
として1カ月の遅れが見
込まれるという理由から
3月31日までの工期延長
願いを承認し、完成を目
指している。

業者の過失による遅れ
ではないので責任は追及
しない。周辺住民の方
にはお詫びしたい。

問 予算の使い方を 建設事業から福祉充実へ

答 20年度は建設事業を
大きく削減した

問 建設関係に偏重した行政となっており、本来の福祉の向上、充実から逆行している。建設事業を少し遅らせて、福祉施策の維持、充実に努めるべきだがどうか。

答 合併後、大規模事業を進めてきた。行革推進のため、20年度予算は広範囲に削減し、建設事業は大きく削減した。しかし、福祉は後退すべきでないと考えている。

医療費無料の年齢拡大を

問 国の制度変更で子どもの医療費は県も市も持ち出しが減額される。県下でも多数の自治体で年齢拡大がされようとしている。赤磐市も年齢拡大をすべきではないか。

答 空き家周辺は定期的に見回りしている。行き届いていない所は対応していく。要望をまとめ順次修繕を行っている。



温室栽培

問 農家の重油代高騰対策を

ハウス栽培農

市営住宅の
管理と修繕を

問 ある地域の市営住宅では、6割の空き家があり草が伸び、管理が行き届いていない。もっと計画的な修繕や空き家管理をすべきではないか。

答 空き家周辺は定期的に見回りしている。行き届いていない所は対応していく。要望をまとめ順次修繕を行っている。

問 家は、重油代が2〜3割も高騰しており悲鳴を上げている。県は対策本部を設置している。市としても対応すべきではないか。

答 県の事業を積極的に活用し、連携をとりながら対応していく。



福木京子議員

問 福祉関連の部署の配置は もっと配慮されるべきでは

答 相談できる場所の確保を検討する

問 新中央図書館建設に伴う旧中央図書館と市役所1階フロアの部署等の、具体的な配置計画は進んでいるのか。

答 現在、福祉関連の部署は本庁の玄関入り口付近にあり、一見わかりやすく、便利に思える。しかし、他人にはあまり聞かれない話などは、とてもしづらい状況にある。市民サービスの観点から、また個人への配慮として、福祉関連の部署の配置は



本庁舎1階の社会福祉課あたり

い設置したい。

先に2ブースぐら

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優

先には設置したい。

また、相談ブー

スについては、プ

ライバシーが確保

できることを最優



工事の進む桃光園線

問 市は行財政運営の答申を受け基金繰入をゼロにするため一般財源ペー

問

市の歳出削減計画と財政の将来性について

答

持続的な発展と健全で安心な市政運営を行う



小倉 博議員

スで18億円の削減という厳しい行財政運営を推進している。しかし、現在まですでに歳出削減には努力しているはずで、さらなる削減は非常に難しいと考えるがどうか。

今後、大規模なインフラ整備の下水道整備事業には市長は全力で取り組むと明言しており、広域ごみ処理施設の建設も懸案として残っている。

20年度までに地域振興基金を17億円積み立てて財源確保することは評価するが、限られた財源で最大の効果を上げる行財政運営が将来に向けて持続的に実施できるのか。

答 地方交付税の減少や国・県の補助金の縮減が行われる中、市の財政も合併以来非常に厳しい状況である。現状の予算編成を継続すれば、基金が

底をつき、予算編成ができない恐れがある。従って、財源確保のための企業誘致の取り組みを推進し、歳出削減を行財政改革のスタートと考え、健全で安心できる市政運営をめざしたい。

交通安全を含め安全・安心の街づくりを推進せよ

問 パークアンドバスライド施設の増設に伴い、防犯灯の設置など夜間の安全確保をすべきではないか。また、市内には新設道路も多く、道路の接道部分や取合道の安全確保のため、総点検をして道路の危険箇所の啓発を実施してはどうか。

答 パークアンドバスライドの駐車場の照明灯については完成時には整備する予定である。道路については計画時に警察署と協議しているが、完成後の問題点の対応も必要と考える。啓発看板等の対応を考えていきたい。

問

「限界集落」を問う

答

可能な事業は積極的に取り組む

問 「限界集落」は一体どの程度あるのか。

答 平成19年4月1日現在、132地区中14地区が対象で、全体の1割を占めている。

問 県の独自事業とは、具体的に何があるのか。

答 県独自事業である中山間地域特別支援事業は地域住民の生活交流基盤の整備を進め、ソフト、ハード面の両面から、重点的、効果的に施策を推進するというもので、平成20年から3年間の実施

である。

具体的には、4つの事業で、地域振興部門、交通対策部門、土木部門、農林水産部門の所管で行われる。

問 市独自事業はあるのか。

答 「限界集落」に限ったものではないが、中山間地域を対象とした、都市住民、団塊の世代に、ターゲットを置いた空き家情報等の整備、情報通信基地整備のための調査など予定している。



一口メモ

※「限界集落」とは

過疎などで人口の50パーセントが65歳以上の高齢者で構成され、冠婚葬祭など、社会的共同生活の維持が困難になった19世帯以下の集落をいう



藤田圭右議員

小・中学校の「いじめ」問題

問 発生件数は、昨年同期にくらべてどうなっているか。

答 小学校が18年度は42件。19年度は39件。中学校が18年度は54件。19年度は49件。本年度は微減になっているが、パソコン、携帯による「ネットいじめ」が数件起こっている。

問 予防対策についての取り組みは。

答 校長会でDVDを使い研修。生徒指導主事の研修を通して、発見の仕方、対応の仕方などを学習している。各学校においては、職員研修。「ネットいじめ」については県教育委員会の情報教育センターから講師を招き研修をしている。

問

目に見える環境問題への
取り組みを進めよ

答

地球温暖化防止対策や
アダプト団体の育成に努める



海野雅之議員

問 環境問題は重要であり、取り上げは既に3回目である。BDF廃食油の再生利用の件については他の自治体ではほとんど研究され民間の動きも活発であり、経費の節減にも役立つ。
原油価格の高騰、地球の温暖化問題に関心が高

まっっており、急を要するときに来ていると思う。

廃食油のみでなく不要紙からエタノールを製造する研究も近くの高校現場で取り組まれている。

本市においても目に見える取り組みをすべきであるがどうか。

また、アダプト事業の現状はどうなっているか。

答 BDFの取り組みは県内自治体での調査研究中であり、本市ではごみ処理広域化計画もあり、状況を踏まえ民間事業者の取り組みを選択肢の一つとして検討している。

アダプト事業は毎年数団体の新規加入があり、地域の環境美化活動が展開されており、今後も育成に努力していく。

大規模団地の高齢化についての見解は

問 山陽団地オールドタウンの報道が波紋を呼ん



BDF給油車

でおり、住民の中に不安に思っている人がいる。

高齢者が一気に増え市の財政への負担も重くなるのではないかの考えもある。

一方活発な活動を進めている人たちも多くおられるが、市長の見解はどうか。

答 将来に不安を抱くばかりでなく、地域住民が日頃から力を合わせ、お互い支え合い、助けあう地域の方と連携をとりながら活性化に向けて努めて行きたい。

地域の皆様のお力を借りながら共同社会を構築し、安心のまちづくりをしたい。

問

行財政改革と同時に
明るい将来像を示せ

答

各種施策を可能な限り
公表する

問 市の行財政改革を進める中で、3年間で18億円の財政削減の話が市民の間で蔓延し将来に不安と行政に対し不信を抱いている。今、歳出の削減を含めた財政の健全化を図る必要は私も理解しているが、行政と市民との協働のまちづくりを進める上で歳出削減と同時に他市町村から「あつ」と言われるような施策と夢のある町の将来像を示し情報を発信し、市民に理解と協力を求めるべきではないか。



山田秀士議員

また、将来の財源確保のための企業誘致を行う上で専門部署を置き赤磐市の交通の利便性、雇用の確保、市独自の優遇措置等の優位性を前面に出しこの情報も広く発信すべきではないか。

答 赤磐市では現在行財政改革を積極的に取り組んでいるが、市民に負担を押し付けたりサービスを低下させるものではなく、今後の赤磐市の持続的発展を図るための必要な取り組みの一つで各種施策を可能な限り公表し、ま

ちづくりに対する思いを市民と共有し市民のまちづくりへの積極的な参画を推進していきたい。



熊山工業団地

企業誘致については、産業振興課で担当しているが県の企業立地担当部署と常に連携をとり情報交換し立地希望企業の把握を行っており、赤磐市の優位性を生かし取り組んでいく。

また、山陽地域は都市計画区域に入っており、法の規制があり、さらに農地法の関係で、農業振興地域に指定されており、事業が思うように進まない場合があり、県の専門職員を派遣してもらい対応していく。

吉井地区の暫定堤防改善を強く要望する

答 早急な整備を力強く要望していく



北川勝義議員

問 吉井地区の暫定堤防改善を強く要望する。①感染被害者が裁判所に提訴し判決の確立等で認められれば独立行政法人医薬品医療機器総合機構へ支給請求を行う②現在把握できる資料はない③一律救済に伴う肝炎ウイルス検査を実施しており現在5名の受診がある。

答 ①感染被害者が裁判所に提訴し判決の確立等で認められれば独立行政法人医薬品医療機器総合機構へ支給請求を行う②現在把握できる資料はない③一律救済に伴う肝炎ウイルス検査を実施しており現在5名の受診がある。

問 今までに一般質問した①過年度還付金問題②備作高校跡地利用③鶴岡谷温泉の今後の運営④財政改革についての実行性はあるか。

答 ①所有者と調整し、早急に解決していく②福祉事業所から提出された利用計画案を検討中である③経営改善や運営形態について20年度に結論を出し、正・副管理者会議等と協議する④審議会からの提言を受け、公の施設見直しに関する方針を策定し、施設を個別に評価、検討する。

問 薬害肝炎被害者救済特別

答 ①感染被害者が裁判所に提訴し判決の確立等で認められれば独立行政法人医薬品医療機器総合機構へ支給請求を行う②現在把握できる資料はない③一律救済に伴う肝炎ウイルス検査を実施しており現在5名の受診がある。

問 企業誘致の優遇施策について、固定資産税の減免期間延長はどのようなものか。

答 企業立地促進法による3年間の固定資産税の免除は認可が下り次第条例を制定し、更に4年目や5年目も固定資産税免除相当額の奨励金交付を考えている。

問 税金等について納税等の組合を組織し報奨金

答 ①感染被害者が裁判所に提訴し判決の確立等で認められれば独立行政法人医薬品医療機器総合機構へ支給請求を行う②現在把握できる資料はない③一律救済に伴う肝炎ウイルス検査を実施しており現在5名の受診がある。



吉井川、滝山川の合流部

問 河川改修について①吉井地区の暫定堤防は早急な改善を強く要望するが、どうなっているか②浸水被害が発生しているこぶ川と砂川の合流部の改修状況は③滝山川下流の吉井川との合流点の左岸側はごみだらけであるがどうするのか。

答 ①今後も期成会を通じて早急な整備を力強く要望していく②20年度には国・県が調査費をつけて対応するという確約があった③清掃活動や啓発看板により、力を入れていく。

議会を傍聴しませんか

本会議、各常任委員会是一般に公開され、どなたでも自由に傍聴することができます。市政の動きや議員活動を知るためにもぜひ傍聴してください。（本会議：定員30人、各常任委員会：定員5人）

また、本会議については、市役所本庁舎1階市民コーナーにモニターを設置してありますので、どうぞお気軽にご覧ください。

※6月からインターネットで会議録の検索ができるようになる予定です。

●平成19年度赤磐市議会本会議一般傍聴者数（ただし、議場にて傍聴した人数のみ）

種 別	会 期	傍聴者数
平成19年5月第3回臨時会	平成19年5月10日～5月11日	0人
平成19年6月第4回定例会	6月8日～6月29日	37人
平成19年9月第5回定例会	9月3日～9月27日	25人
平成19年12月第6回定例会	11月29日～12月20日	58人
平成20年1月第1回臨時会	平成20年1月16日	2人
平成20年3月第2回定例会	2月27日～3月21日	17人
合 計		139人

●年度別本会議一般傍聴者数（ただし、議場にて傍聴した人数のみ）

年 度	人 数
平成18年度	90人
平成19年度	139人

●平成19年度赤磐市議会各常任委員会別一般傍聴者数（年間）

種 別	開催回数	傍 聴 者 数
総 務 委 員 会	8回	2人
常 任 委 員 会	11回	12人
厚 生 委 員 会	19回	8人
産 業 建 設 委 員 会	18回	7人
文 化 教 育 委 員 会		
合 計		29人



1階市民コーナーのモニター

「市民憲章」「市の花（桃・桜）」「市の木（松）」を制定

市民一人ひとりに市への誇りと愛着を持っていただくとともに、市民の一体感の醸成を図るために、市民憲章、市の花、市の木が制定されました。

【赤磐市市民憲章】

赤磐市は、豊かな自然と歴史、文化が調和したうるおいあふれる住みよいまちです。わたしたちは、このまちの市民であることに誇りと責任をもち、先人たちが築きあげた郷土と伝統ある文化を守りながら、活力にみちた安全で安心なまちをつくるため、この市民憲章を定めます。

一 お互いを尊重し、笑顔が輝くまちにします。

一 美しい自然と郷土を愛し、未来に伝えま

一 いのちを大切にし、心とからだを健やかにします。

一 いきいきと働き、ま

一 生涯を通じて学び、知恵と勇気とやさしさをそなえます。

市の花

桃

桃（もも）は、赤磐市の特産品としても非常に有名であり、「果物王国」の名を全国へPRできる花です。



桜

桜（さくら）は、赤磐市のすべての地域で見られることから、市民に非常になじみが深く、誰でも手軽に育てられたり、楽しめたりする花です。



市の木

松

松（まつ）は、赤磐市のすべての地域に自生し、庭木としても親しまれているなど、市民になじみが深く、赤磐市にふさわしい木です。



6月定例会のお知らせ

次回6月定例会は、6月9日から6月30日まで、22日間の会期で開催予定です。多くの皆様の傍聴をお待ちしております。



編集後記

「目には青葉 山ほととぎす 初鯉」

新緑の美しい季節となりました。

3月、4月は別れと出逢いの時。卒業式、入学式と感動の連続でした。3歳児入園から中学3年生の卒業までそれぞれの年齢によって思いは異なっても成長には多くの人との関わりがあります。少子化の時、一人ひとりが伸びやかに成長し赤磐市を大いに支えてくれるでしょう。私たちも立場は変わっても初心を忘れることなく頑張っていきたいものです。

議会広報編集特別委員

委員長	岡崎 達義
副委員長	小田百合子
委員	福木 京子
委員	下村 脩
委員	藤田 圭右
委員	海野 雅之
委員	松田 浩
委員	大口 浩